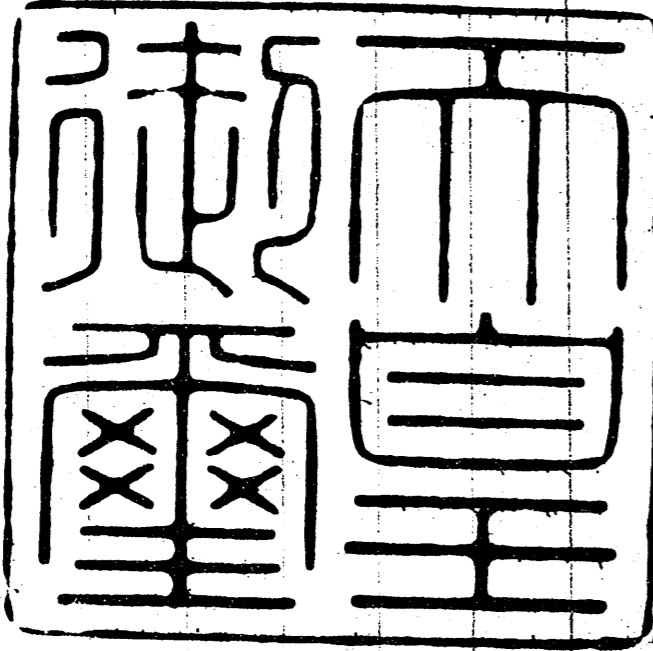


勅令第七百四十四號

朕陸軍士官學校令中改正ノ件ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム

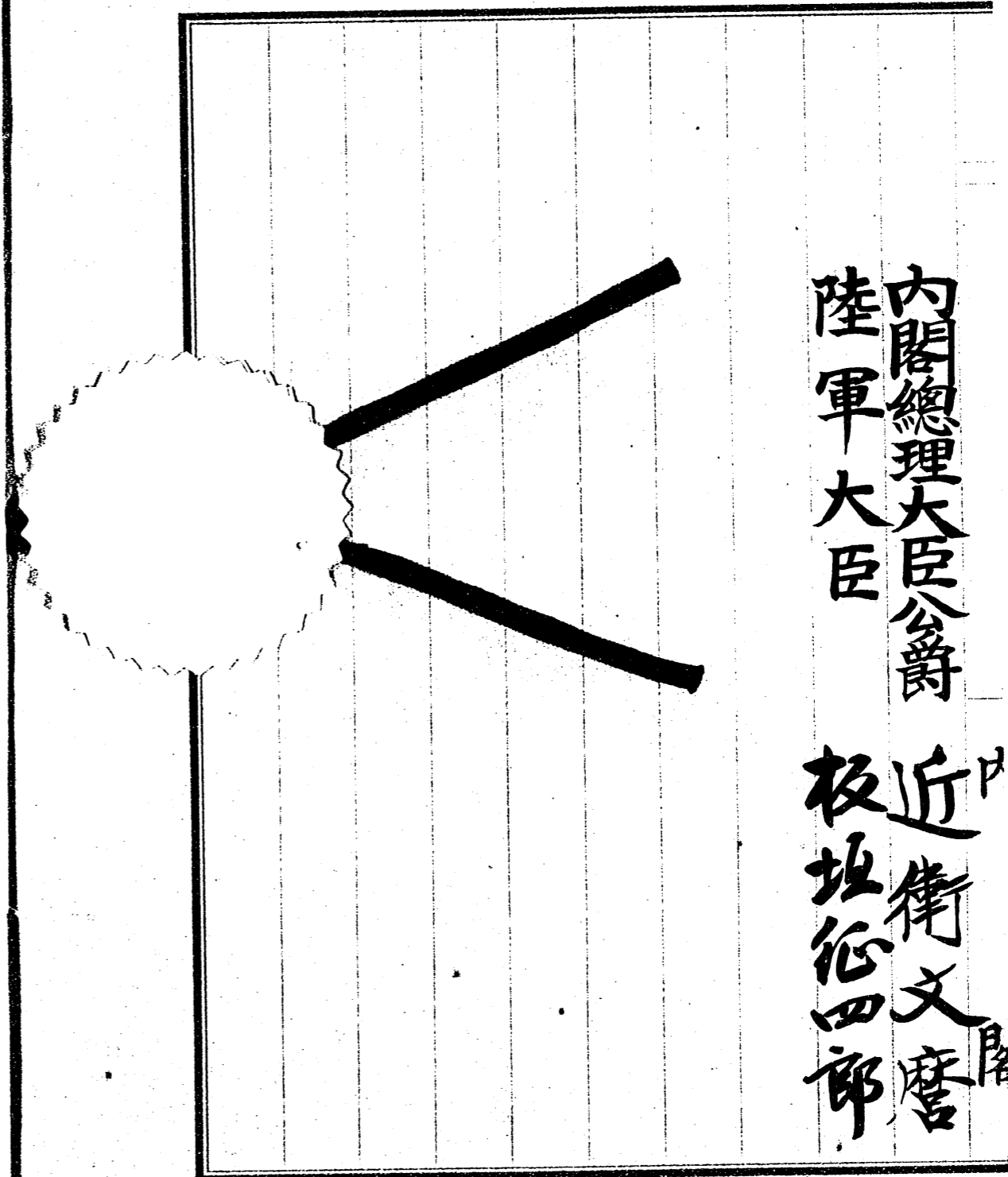
裕仁



昭和十三年十二月九日

内閣總理大臣公爵
陸軍大臣

近衛文磨
板垣征四郎



勅令第七百四十四號

陸軍士官學校令中左ノ通改正ス

第一條 陸軍士官學校ハ各兵科（憲兵科及航空兵科ヲ除ク以下之ニ同ジ）將校ト爲スベキ生徒ヲ教育スル所トス

第二條 生徒ハ各兵科士官候補生ニシテ所定ノ隊附勤務ヲ修得シタル者ヲ以テ之ニ充テ各兵科將校ニ必要ナル教育ヲ受ケシム通常毎年一回入校セシメ其ノ修學期間ハ概ネ一年八月トス

第二條ノ二ヲ削ル

第三條、第四條、第二十五條及第二十六條中「生徒及學生」ヲ「生徒」ニ改ム

第五條乃至第七條中「（航空兵科將校ト爲スベキ生徒ヲ除ク）」

ヲ削ル

第二十二條ノ二乃至第二十二條ノ十八ヲ削ル

第二十三條 生徒ハ校内ニ居住セシメ其ノ修學ニ要スル兵器、被服、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又ハ支給スルコトヲ得

第二十四條中「生徒及學生」ヲ「生徒」ニ改メ同條但書ヲ削ル

第二十七條第一項中「生徒及學生中」ヲ「生徒中」ニ改メ「若ハ學生」ヲ削ル

第二十九條中「生徒及學生」ヲ「生徒」ニ改メ同條第一項但書ヲ削ル

第三十條中「、學生ニ二十日以内ノ休暇ヲ」ヲ削ル

第三十二條 校長ハ生徒ノ教育上必要アルトキハ陸軍航空總監、

軍司令官、師團長又ハ飛行集團長ニ稟議シ其ノ學校又ハ軍隊ヲ
使用スルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス